えっとまめな介護だより　Vol.55

「学校法人益田永島学園　明誠高等学校」は、島根県内の高校で唯一、福祉系高等学校の指定を受けています。
今回は、福祉人材を育成する「学校法人益田永島学園　明誠高等学校」の学生にインタビューを行いました。

【1年生　和田 真凛さん・細川 仁那さん】

★福祉科に入学したきっかけと、印象に残っている授業を教えてください。

和田さん：将来、介護事業所で働きたいと思い福祉科を選びました。生活支援技術の授業でのベッドメイキングや車いすの実習が印象に残っています。

★介護福祉士を目指したきっかけと、印象に残っている授業や体験を教えてください。

細川さん：母が介護士として働いていることと、サマーボランティアで介護事業所を訪問したことがきっかけです。1年生の実習でデイサービスを訪問し、職員さんに支えられながら利用者さんと関われたことが印象に残っています。

★将来どのような介護福祉士になりたいですか。また、そのために挑戦したいことは何ですか。

細川さん：利用者さんに丁寧に対応し、気軽に相談してもらえる関係を築きたいです。実習を大切にしながら、高齢者だけでなく障がいのある方とも関わる経験を積んでいきたいと思っています。

【2年生　的地 琉斗さん・栗栖 妃那さん】

★寮生活での気づきと、これから身につけたい力を教えてください。

的地さん：4人部屋の寮で同級生と協力しながら生活しています。福祉の学びと並行して、自立して生活する力も身につけていきたいです。

★1年以上学んで成長したことを、具体的なエピソードとともに教えてください。

栗栖さん：コミュニケーション能力が伸びたと感じています。実習でグループホームを訪問した際、職員さんに積極的に質問し、良好な関係を築くことができました。

★部活動・通学と勉強の両立方法と、進学後に福祉の学びをどう活かしたいかを教えてください。

栗栖さん：吹奏楽部と通学の合間に、勉強できる時間は集中して取組んでいます。将来は養護教諭を目指して進学を考えており、福祉科で学んだ多様な人との関わり方を活かしていきたいです。

【3年生　青木 裕也さん・王 宮瑞さん】

★3年間で最も印象に残った経験と、入学時からの成長を教えてください。

青木さん：3年生での23日間の介護施設実習が最も印象に残っています。入浴･食事介助を学ぶ中で、礼儀やコミュニケーション能力が身についたと感じています。

★進学を考えたきっかけと、将来どう活躍したいかを教えてください。

青木さん：野球部の顧問の先生との相談がきっかけで、大学で野球を続けながら福祉を学びたいと思いました。将来はスポーツトレーナーや理学療法士を目指しています。

★3年間の実習や部活・寮生活を通して、最も成長したと感じることは何ですか。

王 さん：　実習の中で、1人の利用者さんに付いて対応を行いました。利用者さんのお体の具合を観察しながら、目標も考えていきました。所属するバスケットボール部においても、チームプレイを学び、いろんな人へ感謝の気持ちを持てるようになりました。

★地元でどのような介護福祉士として働きたいですか。

王 さん：　特別養護老人ホームへの就職を考えています。利用者さんに寄り添った対応を行い、家族の方とも良好な関係を築けるような介護福祉士になりたいです。

● **入学を考えている人へ、「福祉科は、実習が多いので他の学校ではできない経験ができる」とのメッセージもいただきました！**

福祉科で学ぶ生徒のための奨学金制度があります

介護福祉士学資資金援助	福祉系高校修学資金貸付制度	修学資金貸付制度
〈 島根県老人福祉施設協議会 〉	〈 島根県社会福祉協議会 〉	〈 益田市医師会 〉

※いずれも条件を満たせば全額返金免除されます。
※詳細については、明誠高等学校ホームページをご覧ください。

取材にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

ホームページ　YouTube　インスタグラム

【問い合わせ先】市高齢者福祉課　☎31-0218　FAX24-0181